

新型コロナウイルス感染症陽性者の発生についての報告と対応について

平素より、社会福祉法人男鹿更生会に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。感染対策及び予防の徹底を行ってきましたが、令和4年5月12日（木）夜間残念ながら、障害者支援施設玉の池荘男性利用者1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明し、翌日から症状が出る方や感染が確認されクラスターが続いております。

5月24日現在、男性利用者36名・女性利用者8名、職員10名 計54名まで感染拡大している状況です。

しかし、5月18日より秋田県コロナ医療支援チーム（ACOMAT）の医師団より感染状況・現状の確認・ゾーニング・対策や指導をいただいたり、感染認定看護師より防御ガウン着脱等の指導を受け対応に尽力しております。また、陽性の利用者の方々には経口抗ウイルス薬（ラゲブリオ）を処方いただき、症状が軽快で徐々に回復され、23日現在男性利用者9名の方が療養解除となっております。

（3回目のワクチン接種の効果にて、感染された利用者の方々の症状は殆どが軽症であります）

引き続き、保健所及び秋田県コロナ医療支援チーム等の指示指導の下、適切な対応の実施を進めてまいります。ご利用者様、ご家族様、関係各所の皆様には、多大なる心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、今まで以上に職員一同、利用者の方々の安心・安全のため、感染対策に取り組み、感染防止及びクラスターの早期収束に努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力の程をよろしくお願い致します。